

輝くゲーマーにフォーカスするeスポーツマガジン

GAME STAR

Vol. **18**
FEB.2018

FREE

ヴァっさんとマルちゃんの
ハースストーン食事会⑥

第2回
ゼロから始めるシャドウバース

編集部推薦!
EVO JAPAN 準優勝
竹内ジョン
《2018年の挑戦》

2018年 プレイしたいゲーム

10名のゲーマーが語る《2018年プレイしたいゲーム》

Nemo/岸 大河/NottinTV/シンイチロオ/Yuhi
Noanoa/Hatsume/masko/ガマの油/アクセル



ゲーマーのゲーマーによるゲーマーの為のイベント集団!

Asobier (遊び家) は全ての『遊び』に纏わるコンテンツを発信する事をテーマに株式会社APRIL KNIGHTSの元、e-Sports・ボードゲーム・コンシューマーゲーム等ジャンルに拘らず配信・イベントを行うイベントクリエイター集団です。

e-Sportsに携わる著名人の方々へのインタビュー等の展開も考えております。今後の活動にご期待下さい!



は、仲間を探しています。

経験者未経験者問わず、これから世界を変えられるサービスを作りたい仲間をエイプリルナイツは探しています。とにかく面白いことをカタチにしたい方は弊社担当者までご連絡をお待ちしております!

WEBサービス
企画運営

システム制作
支援事業

e-Sports
関連事業

【お問い合わせ先】採用/広報 担当者宛
recruit@april-knights.jp



APRIL KNIGHTSは、e-Sportsの社会人リーグAfter 5 Gaming Vol.3にて2連覇を達成しました! 上の写真は活動の写真です。

GAME STAR

輝くゲーマーにフォーカスするeスポーツマガジン

Vol. 18
FEB.2018

Contents

2018年 プレイしたいゲーム

P4 竹内ジョン《2018年の挑戦》

P8 10名のゲーマーが語る
《2018年プレイしたいゲーム》

P12 第2回 ゼロから始めるシャドウバース

P14 ヴァっさんとマルちゃんのハースストーン食事会⑥



Cover
John Takeuchi

Cover Photo
Junpei Ishikawa

編集記

ゲームスタに取って頂きまして、ありがとうございます。

今回は2018年初めの発行ということで《2018年》というキーワードを使い様々な方にお話を聞きました。ご協力ありがとうございました。やっぱり皆さん、好きなゲームの話をすると目は輝きますね。

先日、EVO JAPAN 2018の決勝で竹内ジョンくんが頑張っている姿を観て本当に感動しました。今回は彼に羽ばたいて欲しいという願いも込めて発行しています。

雪も降り、足元が悪い地域もあると思いますが、お身体をご自愛下さい。引き続き、ゲームスタをよろしくお願いします。

Editor in Chief
Masumi Fukuda

Staff
Axl, Hoge, nacchicchi

Design
ELEFANT inc.

Special Thanks
株式会社ゲート
株式会社エイプリルナイツ

発行
GANYMEDE 株式会社



WWW.GAMESTAR.TOKYO

※本誌掲載の写真、記事の無断転載および複写を禁じます。

なっちっ
nacchicchi

竹内ジョン 《2018年の挑戦》

『EVO JAPAN 2018 ストリートファイターV アーケードエディション』のGRAND FINALが行われている最中、Twitterのタイムラインは『竹内ジョン、賞えたぞ!』『ジョンくんすげえ!!』など、竹内ジョンという新星登場に歓喜するツイートで溢れる。

『あ——!! EVO JAPAN 2018 ストリートファイターV アーケードエディション 優勝はINFILTRATION!!!』実況・解説の叫び声と共に試合の決着が着く。竹内ジョンはGRAND FINALで敗北し、準優勝となった。

Photo / Junpei Ichikawa Text / Masumi Fukuda

ストリートファイターVを主軸に活動する若手ゲーマー《竹内ジョン》は、2017年に海外大会で優勝を果たし、2018年1月26～28日に行われた『EVO JAPAN 2018』では準優勝を果たすなど、世界へ羽ばたき始めた。今回GAME STARは、その《新星・竹内ジョン》に『EVO JAPAN 2018』と今後の活動について話を伺った。

新星・竹内ジョンに迫る

——まずは『EVO JAPAN 2018』の準優勝、おめでとございます。

ありがとうございます。

——今回は新星・竹内ジョンに迫るということで、竹内ジョンさん自身についてお話を聞いていきたいと思っています。まずは、ストリートファイターシリーズを始めたきっかけを教えてください。

学生時代、ゲーム好きの友人と遊んでいた時に、その中のひとりがストリートファイターIVとアーケードコントローラーを抱えて持ってきました。これがストリートファイターとの出会いです。その時はみんなでCPU戦をやったり、緩く対戦したりしていました。昇竜拳や真空波動拳を出すだけで苦勞していたのを覚えています。友達とのプレイをやり尽くすと、次はゲームセンターに行ったらプレイしようって話になって、そこからは《100円を入れて勝つか負けるか》の日々が始まりました。ここがストリートファイターシリーズを真剣にプレイし始めまし

た瞬間だったと思います。

——ストリートファイターVはゲームセンターにありませんよね。現在はどのように練習しているのでしょうか？

ゲームセンターにプレイ台が無い代わりに最近では対戦会というものがあります。e-sports SQUARE AKIHABARAでかげっちさん主催の《Fighter's Crossover -AKIBA-》という対戦会があって、そこで対戦させてもらっています。対戦会是对戦した後すぐに感想などの意見交換ができたり、友達とプレイしたりして楽しめるのが良いところだと思っていますので、これからも積極的に参加していきます。この対戦会は上級者はもちろんなんですが、初級者に向けたプレイ台も用意されているので始めてみようと思った人にもぜひ来て欲しいです。

最近ではそこで出来た仲間と主に土曜日に梅原大吾さんのTwitchチャンネル《BeasTV》※をお借りして《若手配信》を行っています。最近の大会の話やアップデートの話などを行っています。今はこの仲間たちで切磋琢磨をしているところです。

準優勝という結果に手ごたえ

——『EVO JAPAN 2018』準優勝という結果について、ご自身としてどのように捉えていますか？

自分としては万々歳です。《新しいことをやって大会の賑やかしになれば良い》くらいに思ってたので準優勝という結果には非常に満足しています。もちろん、GRAND FINALで負けたのは悔しいですが…。INFILTRATIONさんが使っていたジュリ相手の練習はしっかりやっていたのでWINNERS FINALで出てきた時はいつも通りの勝ちパターンで勝っていたんですけど、GRAND FINALでは対策されてしまいました。低リスクでリターンが取れる所をうまく取られてしまい、だんだん迷っているうちに近距離戦での読み合いにも負けてしまったり、場面の読み合いや布石の打ち方などは経験の差を感じました。



——経験の差はこれから埋めていくのでしょうか。しかし、Sako選手、POONGKO選手、MenaRD選手など、強豪プレイヤーを倒してきましたよね。やはり対策はしていたのでしょうか？

Sakoさんの使っているキャラクターのメナトは非常に強力で相手にするのに不安だったので、練習では特にメナト戦をやり込んでいました。試合では自分が使うラシードとの相性が良かったということもあって綺麗に倒すことができました。この対戦がWINNERS FINALでINFILTRATIONさんのメナト戦にも生きてきました。その後に戦ったコーリンを使うPOONGKOさんはすごい内容で勝つことが多いプレイヤーなのでどんな試合になるのかドキドキしていました。実際の試合では練習してきたことができて、ミスもありましたが、なんとか勝つことができました。カプコンカップ2017で優勝したMenaRD戦は、パーティと、ラシードの相性が悪く火力差で押し負けることを心配していました。作戦を一つ決めてそれが通らなければ負けてしまうがないかなって思っていたんですけど、綺麗に通って無事勝つことができました。

——竹内ジョンさんの試合を観ていると画面端に追い込むシーンが多いですね。

ラシードは画面端に押し込む能力と押し込んだ後にダメージを出すのが得意なキャラクターなので自分も端に押し込んで戦っていくコンセプトで試合を組んでいます。

2018年は結果を出す年にする

——2017年は様々な活動をしましたよね。2018年ほどの

ような活動をしていきますか？

2017年は2月にフランスで行われた《Cannes Winter Clash 2017》で優勝してから、様々な大会に出たのですが、自分の動きが作れていなかったのが納得のいく結果が得られませんでした。

2017年後半になって、使用しているラシードのコンセプトが見えてきて、動きの方針が決まってきました。2018年はその動きで結果も出せればと思っています。日本のストリートファイタープレイヤーで結果を出している選手は年長者が多く、若い人が結果を出していかないと格闘ゲーム業界も萎んでいってしまうと思うので頑張っていきたいと思っています。

——2018年の出場する大会についても教えてください。

2018年の末に行われる『カプコンカップ 2018』を目標に《カプコンプロツアー 2018》となっている海外大会を中心に参加していきたいと思います。そのためにはスポンサーを獲得して、アメリカをメインに活動していくことを目指しています。

——なぜ、アメリカをメインに活動しようと思ったのでしょうか？

ストリートファイターVでは、アメリカが一番盛り上がっている市場です。自身の成長もそうですが、アメリカの競技ゲーム市場の盛り上がり日本に持ち帰りたいという気持ちもあります。大会の規模もそうですが、それを観戦しているギャラリーが日本と比べて非常に盛り上がっている、プレイヤーとして結果を出すためだけでなく、イベントをもっと盛り上げられるようなスキルも身につけて帰ってきたいです。



——それでは最後にGAME STARの読者にメッセージをお願いします。

ラシードのVトリガーIIも面白く、実践で使っていけると思うので色々な大会で素敵なプレイをお見せできと思います。楽しみにしてください。

——ありがとうございました。

--

名立たる強豪に臆せず立ち向かう姿に心を打たれた方も少なくないだろう。彼と接していて《人を惹きつける何かを持っている》と感じた。今回の活躍で日本からはもちろんのこと、世界からも今まで以上に注目されることとなるだろう。『EVO JAPAN 2018』で準優勝と幸先の良いスタートを切った竹内ジョンは、2018年、カプコンプロツアーを中心に

海外を飛び回ると話してくれた。2018年のカプコンプロツアーも2017年と同様に3月中旬ごろからスタートするものと思われる。

この2018年からは《新人》ではなく《強豪選手》として世界のツワモノたちをなぎ倒し、優勝をもち取る姿に期待したい。



竹内ジョン Profile

格闘ゲーマー。
ジョンという名前は、学生時代にそのハーフっぽいルックスから「ジョン」というニックネームで呼ばれていたことから付けられたもので実際には純日本人である。アーケードコントローラーではなく、プレイステーション4の純正パッドを使用している。

THE 10 FAVORITE GAMES TO PLAY IN 2018! THE 10 FAVORITE GAMES TO PLAY IN 2018! THE 10 FAVORITE GAMES TO PLAY IN 2018!

2018年 プレイしたい ゲーム

THE 10 FAVORITE GAMES TO PLAY IN 2018!

2017年は目一杯大好きなゲームを遊び尽くした。
2018年も面白いゲームをプレイしたい、そう思うのはみんな同じじゃないか？
ということでゲーミング界を牽引する方々に話を聞いてみました。

Edit / Masumi Fukuda



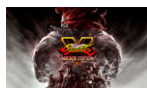
 **ストリートファイター V
アーケードエディション**

AEは新キャラクター、 新システムVトリガーIIが登場

2018年1月にストリートファイターVの新作《ストリートファイターV アーケードエディション》が発売されました。システムの変更として《Vトリガー》がもう一つ追加されます。また、完全新作のキャラクターが2体追加されるのですが、そこが個人的に一番の楽しみです。現在は《ユリアン》というキャラクターを中心にプレイしていますが、もう1つ新しいキャラクター

を使っていくことも考えています。

また、2018年はプロライセンス発行も気になることです。プロライセンス発行を機に日本でも高額賞金の大会が開催されるのであれば、日本でしか活動してなかった強豪プレイヤーにスポットライトが当たることもあるかもしれません。カプコンプロツアーに参加する日本人選手が増えて、日本のシーン全体が盛り上がりたったら嬉しいですね。



UIデザインや演出が大幅にリニューアルし、新システム「VトリガーII」も実装。追加キャラクターも追加された。

© CAPCOM U.S.A., INC. 2016 ALL RIGHTS RESERVED



 クラッシュロワイヤル

1試合3分の凝縮バトル 賞金総額約1億円の大会も

クラッシュロワイヤルは、2017年12月にロンドンで初めて世界大会を開催したんですが、予選・本戦含めた賞金総額約1億円と、初年度の成長ぶりに驚きました。

でも、それだけではないんです。日本一決定戦と世界大会は、従来の配信番組とは比べ物にならないクオリティでした。ゲームの見せ方や選手にスポットを当てる拘りが番組を通して伝



2017年12月3日に行われた『クラロワ世界一決定戦』会場の様子。優勝はメキシコのセルジオラモス選手となった。

(C) 2016 Supercell Oy



PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS

砂漠マップ実装！
大会のさらなる盛り上がりにも期待

PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS
(以下、PUBG) PUBGは正式サービスリリースとなり、パルクールアクションと新武器、さらに砂漠マップの実装が行われました。PUBGはエイム能力だけではなく、強い建物や隠れる場所などのポジション取りも非常に重要なゲームなので、新しいマップが出るとなると、その瞬間にまた違ったゲームになると言えます。



正式リリースと共に実装された砂漠マップ『Miramar』。『Erangel』とは違い、木々がないため隠れにくいマップ。

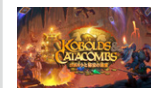
Copyright (C) DMM GAMES. (C) | PUBG Corporation. All rights reserved.



 ハースストーン

新拡張パックの登場と 公式大会の大きな変更

2017年12月に《コボルトと秘宝の迷宮》が配信開始されました。特徴として、ソロアドベンチャーモードに無課金の状態でデッキが用意されている点です。「いきなり対人戦はちょっと…」と思う方にもオススメですし、多くのカードに触れることができるので「こういうカードがあるんだ～」といった発見もあると思います。競技シーンでは大きな変更が予定されています。



『コボルトと秘宝の迷宮』には新カードの他に新能力『招集』／伝説の武器／ダンジョンモードが追加された。

©2018 BLIZZARD ENTERTAINMENT, INC.

Nemo

ALLENWAREがスポンサードする世界で活動を行うストーリーシューティングシューター。

シンイチロオ



《特別講師》
shiratori
@shiratori_luna

特別講師のshiratori先生が《Shadowverseを知らない方》《Shadowverseをこれから始める方》に向けて始めに知っておくと更にShadowverseを楽しむことができる知識を教えてください。ぜひ、この機会にShadowverseをプレイしてみませんか？



Shadowverseとは

Cygamesから配信されている本格スマホカードバトルです。カードゲームとしての戦略性はもちろん、ダークファンタジーとしての世界観や美しいイラストが特徴です。

はじめに覚えるべき基礎知識②

今回は《カードアドバンテージ》について学びました。次は《クラス》について学びましょう。Shadowverseには7つのクラスがあり、それぞれのクラスごと特徴を持っています。2017年12月29日には8クラス目の追加もありました。カードにはそれぞれのクラ

ス専用のカードとニュートラルと呼ばれるどのクラスにも属さないカードがあり、その組み合わせによってクラスごとの特徴的なデッキを作ることができます。今回はこの8つのクラスから 最も初心者におすすめしたい《ロイヤル》をご紹介します。今回はこの8つのクラスから 最も初心者

リーダーの種類とその特徴



NAME アリサ
CLASS エルフ

エルフは複数カードを組み合わせて使用するなどプレイングが非常に難しいが、苦手なデッキが少ないため競技シーンでよく見られる。



NAME イザベル
CLASS ウィッチ

ウィッチはそのクラス名が示すように、強力なスペルを使う。フォロワーの除去を行い、アドバンテージを得るといったプレイングを行う。



NAME ルナ
CLASS ネクロマンサー

ネクロマンサークラスには、墓場の枚数を消費してプレイすることで性能が強化されるカードが多く存在する。墓場のカード数管理が必要。



NAME イリス
CLASS ビショップ

ビショップは体力が高いフォロワーや守護、回復効果を持ったカードが多く、盤面をコントロールすることに優れている。



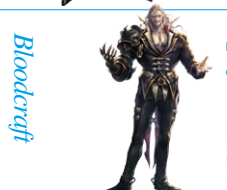
NAME エリカ
CLASS ロイヤル

ロイヤルクラスは、フォロワーを主体に戦っていき、複雑な動きがほとんどないため、カードゲーム自体の初心者にもおすすめ。



NAME ローウェン
CLASS ドラゴン

他のリーダーと違い、PPを増やすことができる。PP10などの大型フォロワーを相手より先に出すことで勝利を得る戦術だ。



NAME ユリアス
CLASS ヴァンパイア

ヴァンパイアはアグロヴァンパイアという非常に低コストで強力なデッキがある。初心者が最初に手をつけるデッキとしておすすめ。



NAME ユアン
CLASS ネメシス

12月に登場した新クラス。アーティファクトといったトークンカードを使用。デッキ枚数が偶数のときに発動する効果を持つカードも存在する。

《初心者向けのクラスとデッキ》

2

ロイヤル

1枚のカードで複数のフォロワー場に展開することが得意なクラスです。展開してからフォロワーを強化する動きが多く存在します。

DECK TYPE 主なデッキの種類

アグロロイヤル

疾走持ちのフォロワーや軽いコストのフォロワーを使って序盤から攻撃的に立ち振る舞う

ミッドレンジロイヤル

特有のフォロワー展開力を駆使して盤面を有利にして戦うデッキ



必要
3,950
エーテル

《初心者向けデッキの紹介》

初めてゲームを始める際にももらえるパック、そして少ないエーテルで作成できるデッキを紹介します。現在、チュートリアルでは約50パックが入手できます。また、ストーリーモードを進めることでも使えるカードは増えていきますので挑戦してみてくださいね。

手札交換で手に入れたいカード



最初の手札交換は序盤に動くことを考えて軽いコストのカードを残します。1コストのカードが合計9枚入っているので手に入れましょう。1コストのカードが手札にある場合は、《パレスフェンサー》や《プリンセスヴァンガード》を探すために残りのカードを交換しましょう。1コストのカードがない場合は全て交換します。

進化権の使い方

進化権は基本的には相手の体力を削るために攻撃可能なフォロワーに使います。例外として《フローラルフェンサー》がいる場合や相手の場に守護を持つフォロワーがいる場合は盤面のフォロワー除去やフォロワー強化に進化権を使用します。

レジェンドカード例

ここで紹介したデッキレシピには入っていませんが、パックを開けてレジェンドカードが出た場合はぜひ入れてみましょう！とても強力なカードが対戦を助けてくれます。

1	クイックブレード	×3	Q
1	ニンジャエッグ	×3	Q
1	ヴァンガード	×3	Q
2	パレスフェンサー	×3	Q
2	ケンタウロスヴァン...	×3	Q
2	プリンセスヴァンガ...	×3	Q
2	刃ネズミ	×3	Q
3	ノーヴィストルーバー	×3	Q
3	プリンセス・ジュリ...	×3	Q
4	フローラルフェンサー	×3	Q
4	レヴィオンヴァンガ...	×3	Q
5	死の舞踏	×3	Q
5	ルミナスメイジ	×3	Q
5	マスタークノイチ	×1	Q

相手の体力を詰めることに特化しており、早い段階での決着を目指します。

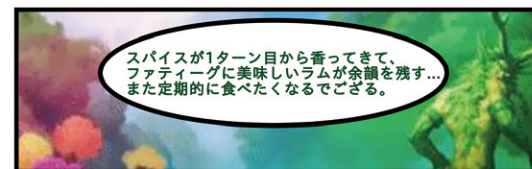
《レヴィオンセイバー・アルベル》

5ターン目に出すフォロワーとしてはもちろんのこと、エンハンス効果を使用時の2回攻撃はとても強力です。ロイヤルならどのデッキタイプでも活躍してくれるでしょう。



ガッさんのマルちゃん ハースストーン食事会

by Hoge1



蘭州拉麺 火焰山 池袋店
東京都豊島区池袋 2-47-7
03-6907-1765
11:00 ~ 15:00 (L.O.14:30)
17:00 ~ 23:00 (L.O.22:30)
定休日無
パクチャー抜きは言ってるね！



ハースストーンとは？
about Hearthstone

スマホやPCで遊ぶことが出来る Blizzard Entertainment 社のオンライン構築型カードゲーム。全世界で7000万人が遊んでいる。



PUBG JAPAN SERIES -ALPHA LEAGUE-

PJS ALPHA LEAGUE -PHASE 1-

Day1 _ 2018.2.10 SAT

Day2 _ 2018.2.11 SUN

Day3 _ 2018.2.17 SAT

PJS ALPHA LEAGUE -PROMOTION AND RELEGATION-

Day1 _ 2018.2.18 SUN

PJS ALPHA LEAGUE -PHASE 2-

Day4 _ 2018.3.10 SAT

Day5 _ 2018.3.17 SAT

Day6 _ 2018.3.24 SAT